



WHITE PAPER

組織OS診断ガイド

無料Web診断と精密診断（組織OSスコアリング）

経営者が気づきにくい「組織の壁」



これらの壁を「感覚」ではなく「数字」で可視化する → それが組織OS診断です。

2つの診断 — 「市の健診」と「人間ドック」

無料Web診断

= 「市の健康診断」

3～5分で完結（その場で結果表示）

5軸 × 3問 = 15問の簡易診断

経営者1名の回答でOK

個人情報なしで結果が見れる

レーダーチャート＋総合ランク（S～D）

最高スコア軸・最低スコア軸のハイライト

「もっと知りたい」を喚起する設計

無料

>>>

精密診断

= 「人間ドック」

3～4週間の本格診断

5軸 × 7～8項目 = 38項目

経営層＋人事＋現場管理職の複数視点

RCCコンサルタントによる深掘り分析

スコアカード＋詳細レポート

改善ロードマップ（3/6/12ヶ月）

EV改善シミュレーション＋報告会

150万～300万円

組織OS 5つの診断フレームワーク

$$EV = (EBITDA + \Delta Profit) \times (Multiple + Premium)$$

Structure OS

組織構造

部門設計・権限委譲
レポートライン
責任定義

→ EBITDAに効く

Leadership OS

マネジメント

次世代リーダー育成
管理職機能・経営チーム

→ Multipleに効く

Decision OS

意思決定

意思決定スピード
データ活用・権限委譲

→ EBITDAに効く

HR System OS

人事制度

等級・評価・報酬制度
運用と定着の仕組み

→ Bothに効く

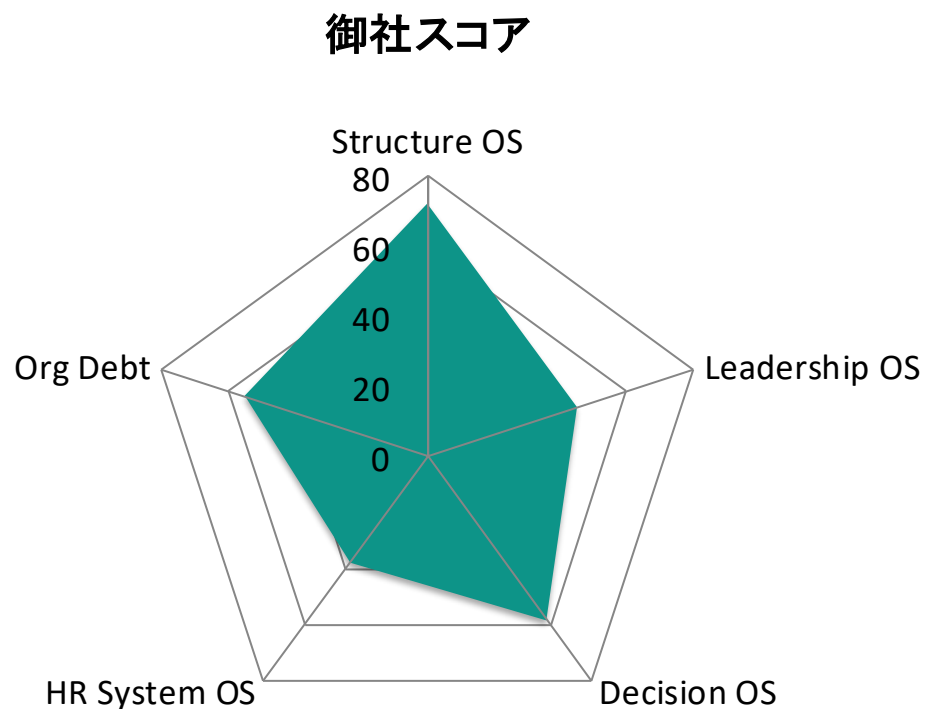
Org Debt

組織負債

属人化・暗黙ルール
経営層と現場のギャップ

→ Multipleに効く

無料Web診断 — 結果画面の構成



(サンプルイメージ)

1

レーダーチャート

5軸スコアをアニメーションで描画

2

総合スコア+ランク

0~500点のスコア → S/A/B/C/Dランク

3

ベンチマーク比較

同規模・同業種の平均との差分 (N≥100で表示)

4

軸別ハイライト

「最高」と「最低」の2軸だけ表示 → 好奇心を喚起

5

一言インサイト

コンサルタント知見に基づく示唆コメント

6

事例マッチング

最低スコア軸に対応する匿名事例1件

7

CTA (3段階)

詳細レポート / 専門家相談 / 精密診断

設計の狙い: 全軸の詳細は見せない。「もっと知りたい」を生み出し、精密診断への動機を作る

スコアリングとランク体系

ランク	総合スコア	意味合い
S	450+	組織OSが高度に整備
A	380+	安定的に機能している
B	310+	部分的に課題あり
C	200+	組織負債が蓄積中
D	0~199	早急な対策が必要

スコアリングロジック	
入力	各問 1~5点 (5段階リッカート尺度)
逆転処理	逆転項目は 6 - rawValue で反転
軸スコア	rawScore (3~15) → 0~100にスケールリング
総合	5軸合計 0~500点
企業属性	業種・従業員数・回答者の役職
匿名性	個人情報なしで結果を即時表示

導入事例 — 組織OS診断からの変革ストーリー

CASE A

M&A後の物流企業（従業員30名弱）

Before

人事制度がゼロ。評価基準なし、昇給ルールなし。
ベテラン社員の行動が変わらず、組織が停滞。

After

3ヶ月で等級・評価・報酬制度を構築、4ヶ月目にリリース。
「制度が物差しになり、行動が変わった」

診断軸：HR System OS / Leadership OS

期間：3ヶ月（制度設計）→ 12ヶ月（運用定着）

CASE B

急成長テック企業（上場フェーズ）

Before

急成長に伴い問題行動が発生。Value陳腐化。
組織ガバナンスが事業成長に追いつかない。

After

Value改定→等級→評価→ガバナンス→研修。
全5軸をフルスコープで4ヶ月で設計・実行。

診断軸：全5軸（Structure / Leadership / Decision / HR System / Org Debt）

期間：4ヶ月（50%稼働で一気通貫）

精密診断の成果物 — 5点セット

01**スコアカード**

5軸の定量スコア
レーダーチャート+
ヒートマップ

02**詳細レポート**

各軸の分析
課題の構造化
優先度の可視化

03**改善ロードマップ**

優先順位付き
アクションプラン
3/6/12ヶ月

04**EV改善
シミュレーション**

組織改善が
EBITDA・マルチプルに
どう影響するかを試算

05**報告会**

経営チームへの
プレゼンテーション
次アクションの合意

PE向けポジショニング：DD時の組織評価ツールとしても活用可能。「投資先の組織が何点か」を定量化する唯一の測定手段。

2つの診断 — 比較一覧

項目	無料Web診断	精密診断（組織OSスコアリング）
価格	無料	150万～300万円
期間	3～5分	3～4週間
回答者	経営者1名	経営層＋人事＋現場管理職
質問数	5軸 × 3問 = 15問	5軸 × 7～8項目 = 38項目
成果物	レーダーチャート 総合スコア＋ランク	スコアカード＋詳細レポート 改善ロードマップ EV改善シミュ＋報告会
目的	リードジェネレーション （自社の組織力を知る入口）	課題の可視化 → 本格支援への意思決定材料

診断から支援までの導線



無料診断 結果画面のCTA（3段階エスカレーション）

CTA-1（低温度）

詳細レポートをメールで受け取る
メールシーケンス Day 0/3/7/14

CTA-2（中温度）

組織OSの専門家に無料で相談する
HubSpot Meetings 15分予約

CTA-3（高温度）

精密診断の詳細を見る
組織OSスコアリングページ遷移



御社の組織、 「人間ドック」を受けてみませんか？

5軸38項目の精密診断で、組織の現在地と改善ロードマップを明確にします。

[精密診断（組織OSスコアリング）の詳細を見る →](#)

まずは無料Web診断（3分） | 15分オンライン解説